

みなみさんりく

議会だより



No. 54

令和元年 8月 1日発行

特集

復興祈念公園

P2

今年12月一部開園



《表紙》7月13日、サンオーレ袖浜の海開きと同じ日に、再建された大鳥居がお披露目された。

全小中学校にエアコン設置 —— 〈議案審議〉 P 4
プレミアム付商品券 入谷公民館新築 —— 〈補正予算〉 P 5
ここが聞きたい —— 〈一般質問〉 P 6
5月臨時議会・6月定例議会 —— 〈議案一覧〉 P13
県設計ミスを現地調査 —— 〈特別委員会〉 P14
定数削減 —— 〈特別委員会〉 P14
請願・陳情・決議書 —— 〈議会へのお願い〉 P15
まちづくりへの提言 —— 〈委員会報告〉 P16

復興祈念公園 今年12月に一部開園

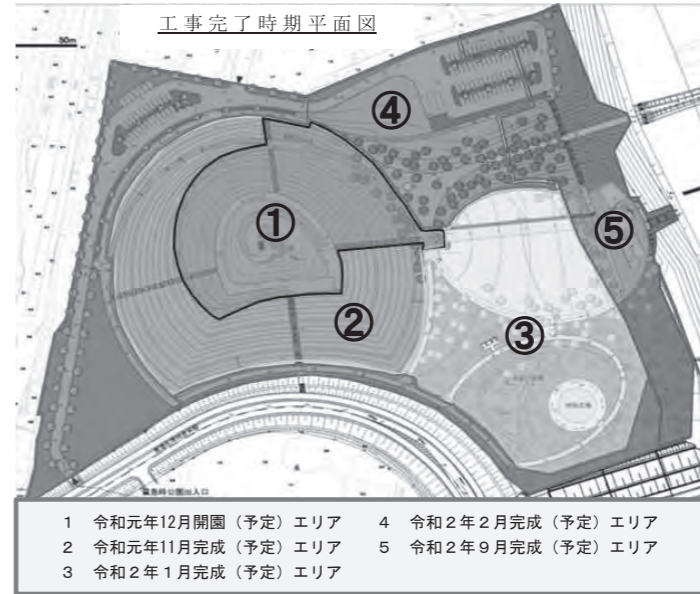
6月定例会

全ての議案を原案可決

令和元年6月定例会は、11日～17日まで開催されました。条例改正、工事請負契約など提出された28件について、活発かつ慎重な質疑が行われた結果、原案どおり可決しました。

今回の特集では、祈念公園についてお知らせします。

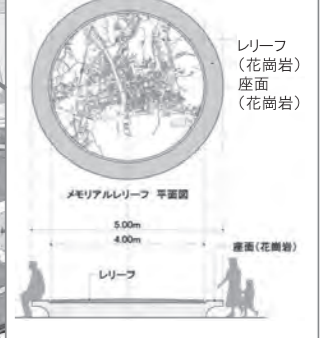
東日本大震災により犠牲となられた人々の追悼・鎮魂の場として、甚大な被害の記憶や教訓を後世に伝承する場として、また、復興を祈念する場として、12月に一部開園します。



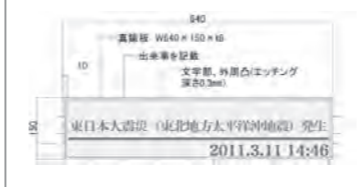
①名簿安置の碑
石碑に刻むメッセージ
「いま、碧き海に祈る
愛するあなた 安らかなれと」



③メモリアルレリーフ



④記憶のみち



⑤高さのみち

②復興祈念のテラス
テラスに刻むメッセージ
「小学1年生だったあの日、この目で見たものは
まだ私の中で鮮明に生き続けている。
どうかこの町が大好きだったあの日のように
活気と人々の笑顔であふれる町になりますように。」



工事期間 2年延長で、 これだけ上乗せ

●URへの業務委託に4億5千万円追加。人件費、事務所・宿舍のリース料などに1億円。施工体制確保費、下請け業者の事務所や人件費に1億5千万円。トイレ増設4千5百万円、志津川高校への避難路整備1千8百万円、震災ごみ撤去費6千5百万円、一部開園に伴う安全管理費4千百万円。

●工期は2年延長。全体開園は令和2年9月の予定。震災前の下水管などの処理工法の変更、八幡川・中橋工事と周辺工事の調整の結果。

●要望のあったトイレの増設、志津川高校への避難路も整備。トイレ、避難路は全体開園までに整備する。

問 (及川幸子議員) がれき処理費2度増額の理由は。トイレ1基で4千5百万円は高すぎなのでは。

答 前回は建物の基礎やブロック塀などがれき処理費で、今回は残土置き場の土を移動後に出た木材・サッシなどの震災ごみの撤去費用。整備するトイレは女子用2、男子用大小と多目的トイレの80人浄化槽で、設置基準の必要最小限のトイレである。

問 (倉橋誠司議員) 献花台設置を予算化したのは、防災対策庁舎を残すということか。

答 庁舎は20年間県管理である。庁舎前に献花台を設置するまで、仮設の献花台を設置する。

問 東北地方整備局の震災遺構募集に応募しなかった理由は。防災対策庁舎を町の震災遺構と称して良いのか。

答 募集中は祈念公園全体の整備計画も決定せず

応募しなかったが、方向性も決まり申請した。解体保存は今後の課題であり、町として遺構とは言いえない。県も遺構には申請していない。

問 (後藤伸太郎議員) 公園全体の維持管理の考えは。

答 まちづくり協議会を中心に方策を検討中である。内容も多岐であり、官民で分担も含め調整していく。

問 (千葉伸孝議員) 築山の強固対策と非常時に何人避難できるのか。

答 重さに耐え、崩れない設計・工事をしている。円形状で津波のエネルギーも分散できる。125人程度は避難できる広さがある。

問 (今野雄紀議員) 名簿安置の碑に納めた名簿の管理は。

答 管理は保健福祉課で行う。和紙で調製するので湿気が大敵であり、保管試験をしている。

討論

反対

及川幸子議員
工事が完了してから開園すべきであり、一部開園に反対。

千葉伸孝議員
石碑に名前を刻み、追悼し続ける環境が必要であり、町内外の人が何回も訪れる祈念公園のあり方を求め、本案に反対。

賛成

後藤伸太郎議員
一部開園での来園者に周辺工事の状況を見て、この8年間、苦しい中で歩み、改善しながら復興事業を進めてきた町や町民の姿を見て感じて忘れないで、この思いから賛成。

●公園の整備内容

①名簿安置の碑

犠牲となった方々の名簿を安置する石碑。公募で選ばれたメッセージを刻む。

②復興祈念のテラス

訪れた方々が、復興を祈念する場所として整備するテラス。公募で選ばれたメッセージを刻む。

③メモリアルレリーフ

町の記憶を伝えるため、旧志津川市街地の地図を石に描いたモニュメント。

④記憶のみち

地震発生から津波最大波到達までの時間と出来事を築山の園路に真鍮板で表示。

⑤高さのみち

築山の斜面上の標高16.5m(志津川市街地の平均津波浸水深)の平場に石張り舗装を施し、津波の記憶を伝えつなぐ。

可決

起立採決の結果
賛成10人
反対5人

案議
審議
6月定例会

全小中学校に エアコン設置

国の予算で7校一斉 115 台発注 来年1月完了予定

換気扇、高圧受電設備入れ替え増設も
総額2億9千万円

問 (今野雄紀議員) 分散発注しない理由は。
答 一括発注することで、最小の費用で最大の効果が得られる。
問 (倉橋誠司議員) 工事はいっ行うのか。
答 授業時間外で、土日や夏休み等に行う。



伊里前小学校

伊里前小学校 体育館建て替え

現在と同規模2階建て新築、渡り廊下改修も
来年2月完成、バスケットコート2面可
ステージも
総額3億4千万円

問 (高橋兼次議員) 建て替える理由は。
答 築47年になったため。
問 (倉橋誠司議員) 仕上げ材にFSC木材は使わないのか。
答 柔らかすぎて加工が高価になる。
問 (今野雄紀議員) 楽しく使ってもらえるか。
答 利用方法は校長判断による。町民への開放も続けたい。

ネイチャーセンター 本格稼働へ施設整備

戸倉公民館2階一部を改修、11月末完成予定
実験室、飼育室、標本展示室、交流室など
屋外階段も設置
多目的ホール、文化財展示室に隣接
予算7千8百万円
水槽等備品には450万円の別予算も



問 (千葉伸孝議員) 人を呼び込むため規模を大きくする考えは。
答 海のビクターセンターや自然の家とも連携しながらイベント開催を。
問 (今野雄紀議員) 入り口はどこになるのか。
答 公民館入口を供用。
問 (倉橋誠司議員) 隣接の文化財の見える化は。
答 整理して、戸倉にゆかりのあるものをしつかり展示したい。



新松原公園

松原公園 開園へ

5月臨時会

野球場両翼90m、300m陸上競技場
助作浄水場撤去工事は令和2年度に
問 (倉橋誠司議員) いつから利用可能か。
答 工事はすでに終了。芝が根付いた後に開園。遊具広場は7月に部分開園。野球場、陸上競技場は9月頃に。

復興完遂に向けて 防潮堤工事も着々と

●寄木防潮堤
水門1基フラップゲートに、陸間1基浮体式起伏ゲートに変更、5千万円増で、8億5千万円に
令和元年12月完成予定

●荒砥防潮堤

陸間1基浮体式起伏ゲートに変更、2億円増で、16億6千万円に
令和2年12月完成予定

●滝浜防潮堤

陸間2基浮体式起伏ゲートに変更、7千万円増で、9億7千万円に
令和2年9月完成予定

●平磯防潮堤

陸間2基追加
1億4千万円
令和2年2月完成予定

●稲淵防潮堤

陸間2基基礎工事の追加
4億4千万円増で、6億3千万円に
令和2年9月完成予定



フラップゲート

正補
算予
6月定例会

2億8200万円追加 目玉は2つ

- ① プレミアム付商品券
- ② 入谷公民館新築



旧入谷中学校跡地の建設予定地

入谷公民館を建て替えるための予算計上
2億7百万円で入谷公民館建設へ
入谷公民館建設事業の財源として、※過疎債により、2億7百万円を追加した。

※過疎債：過疎対策事業債の略称で、過疎地域に指定された市町村が、自律促進市町村計画に基づく事業に、財源として特別に発行できる地方債。交付税措置により、7割が返還される。

消費増税の対策として、非課税世帯と3歳未満の子育て世帯限定

今年10月からの消費税10%への引き上げによる、影響緩和と、消費喚起の支えが目的。
対象者は2,122人で6千万円を計上し、2万円で5千円分が割

増しとなる。なお、5千円単位で販売。

問 (千葉伸孝議員) 商品券が使える事業所は。
答 広報での募集と、商工会が取りまとめ。
問 商品券の交換は。
答 役場と歌津総合支所で受付、入谷と戸倉は公民館を活用する。

《汚染牧草処理》

入谷桜沢にすぎ込み
クリーンセンターの400ヘクタール以下の汚染牧草2トン弱を入谷桜沢の民有地に先行処分。

問 (今野雄紀議員) 当該地区への説明は。
答 流域の18軒、行政区長とホテルにも説明し、理解は得た。

《ミヤコーバス》

歌津枳沢停留所廃止
七月一日から実施

当初は4月の廃止予定から、住民の理解が得られないと7月になった。
三陸道の延伸とBRTの整備が進む中で、平均乗車率が一便当たり「1.2人」が理由にある。
問 (及川幸子議員) なんとか存続はできないか。
答 ミヤコーにはこれまでも継続を要望してきた。

復興事業の検証と今後の振興策は

町長 次世代を担う若者が魅力を感じる水産業に



高橋 兼次 議員

問 後も取り組みを進める。生産量の回復が水産業の今後を左右すると思うが、行政の対応は。

答 担い手育成は各産業すべての共通課題であり、どう育てていくかが大事であると考えている。力キASCの関係で後継者増になった経緯を踏まえ、

問 養殖水産物の輸出が困難を極めている。支援策は。

答 東京電力による損害賠償は来年度まで継続されるが、町の支援については国や県の支援を踏まえながら対応していく。

問 資料によれば、順調に推移しているように見えるが、水揚げ数量は減少傾向。

答 長年実施してきた午後売り廃止の理由は、労働管理が厳しくなったことが原因だが、繁忙期は開場することによる影響は、

問 水産業の復興状況は。防潮堤を含む海関係の工事が一番遅れている。期間内の完成に向け努力していく。

問 生産物のブランド化や新たな販路開拓への取り組みは。

答 ASCの取得を含め、様々なブランド化に向けた取り組みを進めている。また、ラムサールの海で取れた水産物が町の大きな売りになると認識しており、生産者・事業者・行政関係機関が連携し今



今後の運営はどうなるのか

問 漁業就業者育成の取り組みは。

答 すべてが共通課題であり、どう育てていくかが大事であると考えている。力キASCの関係で後継者増になった経緯を踏まえ、

問 韓国による水産物輸入禁止措置を巡る、WTO（世界貿易機関）の紛争処理手続きで日本が敗訴した理由は。

答 すべてが要因ではないと思うが、基本的に政府の対応が後手に回ったことについては否めないのではないかと。

問 国等のミスであり責任を追及すべきと思うが。

答 国等を含めて責任の取り方について申し上げていく。

問 沿岸秋サケ漁は大変

問 高度衛生管理型魚市場が開場して3年が経過

問 放流事業の国策化は、この場で即答することはできない。

問 当町において企業参入はあるか。

問 当面、参入という懸念はないと思う。

復興整備

縮小しても2倍に膨れた祈念公園

町長 築山だけ開園を早めたい

問 祈念公園の進捗状況と遅れた理由は。

答 平成28年に契約し、工期2年としたが、他工事との関わりで遅れた。

問 7億の予算が15億と2倍に膨れ、公園にそんなにかかなくてもよい。国民の血税である。必要最小限度の身の丈で、町民が気軽に立ち寄れる場所になれば良いのでは。

答 23haの当初計画が復興庁に認められず、6haに縮小し、32年度完成を目指す。

問 完成後に開園すべきだが、なぜ築山だけ一部開園するのか。そのため余計な経費もかかる。

答 一刻も早く「手を合わせる場所」が欲しいとの声がある。築山の上にモニタメントを経費を掛けても整備したい。

問 築山の上が祈りの場所では、高齢者や障がい者は登れない。下の平場に名前を刻んだ石碑を建立されたい。

答 5%勾配で200m以上あり、議論もあつたが四隅から登れる階段も利用できる。ご遺族の皆様方に案内状を出して承諾いただいた人は良いが、中には死を認めたくない人もいる。

問 種類の生物を確認している。心豊かな情操教育が必要である。観光客や小学生のためにも、生き物探しができる体験小屋などを整備しては。

答 戸倉地区のビクターセンターでも自然観察ができるので、新たな施設は考えていない。

問 日本遺産に認定された「みちのくゴールド浪漫」。5市町が協力し新たな観光振興策の検討を。しているが、当町では体験ができる状況にあるのかどうか調査が必要。

問 館崎の世界に誇れる魚竜化石をはじめ石浜・葦の浜・細浦・皿貝などでも化石が発掘されている。また、穴滝・蜘蛛滝は遊歩道もあり自然体験観光に繋ぐべきと思うが。

問 泊浜の若手漁師達も広域観光ルートの1つとして、化石探しに取り組んでいるので、バックアップしたい。

問 文化遺産登録されたことにより、広域的観光ルートの流れに乗れば、相乗効果も期待できるが、今後自治体の中で、どんな取り組みがいいのか検討していく。



及川 幸子 議員

問 公園の南側に残った干潟で、高校生が100



まもなく開園する祈念公園



回帰率向上に向けての取り組みは

問 大谷鉱山や涌谷の砂金採りを観光に繋げている。歌津でも砂金が採れる。

問 今後自治体の中で、どんな取り組みがいいのか検討していく。

職員採用改革

職員採用試験の透明性を

町長 一般職の最終決定の面接は

町長・副町長・総務課長であたる



千葉 伸孝 議員

問 南三陸町民から職員
の確保を。

答 採用試験の審査員を
外部からの登用を。

問 職員採用は地方公務
員法に基づき、競争試験
であり制度上、誰が受験
したかはわからない。

答 南三陸町職員として
採用する以上、南三陸町
の職員が責任を持って審
査する。

問 長期安定雇用の対策
は。

問 町長の採用試験の権
限はどこまでか。

答 公務員としての基礎
の習得、コミュニケーション
の活性化、働きがい
のある職場の環境の構築
を図る。

答 2次試験の面接官と
して最終合格者を決定。

問 採用から一年にも満
たない職員の退職の訳は。
答 30年度に採用した二
人の職員が退職している
が、本人の希望による普
通退職。

問 全国的な少子化の流
れの中で、震災発生によ
り親御さんが転居せざる
を得ないなど、複雑な状
況が絡み合ったもの。

問 中高一貫教育の目的
は。

新教育長に将来の問題点を伺う

教育環境

教育長 義務教育の立場から継続・発展に尽力する

問 中学校の生徒の減少
の今後は。

問 新教育長として、児
童、生徒の教育方針は。

問 一人一人が満足できる教育
を目指す。

答 町内2つの中学校は
来年度以降も減少は続く。
気よくを基本として、一
原因は。

答 明るく・楽しく・元
気よくを基本として、一
原因は。

問 志津川高校の魅力
を感じてもらうために、一
緒に部活動や学習を実施
する人間を育成する。

問 中高一貫教育の取り
組みは。

答 志津川高校の魅力
を感じてもらうために、一
緒に部活動や学習を実施
する人間を育成する。



スポ少結団式で今年の目標を話す

不登校対策

初期段階での適切な対応に力をいれよ

教育長 しっかりと認識し丁寧に対応していく

問 「学校以外の場所や
環境でも学べる機会を積
極的に提供していく」と
いう考え方に変わって来
たのはいつからか。

問 丁寧に行なっている。
教室に入れない状態
で頑張つて登校している
子どもたちもいるという
認識で良いか。

問 別室や保健室など、
さまざまな形で向き合っ
ている。

答 教育機会確保法（平
成28年施行）により、学
校を休むというの方法
の一つであり、学校以外
のところでも教育を受け
るという方法であると
示されている。

問 はまゆり教室のある
第二庁舎二階は、閑散と
していて暗い。学習ス
ペースにも限りがある。改
修、移転は急げないか。

問 改修の検討はしてい
るが、図書館の引越しが
終了したばかり。夏休み
前には工事を終え、活用
したい。

問 児童生徒・保護者へ
の対応マニュアルは。

問 学校へ行かないこと
は問題行動なのか。

問 いじめ、暴力、非行
行為などが問題行動とさ

問 児童生徒・保護者へ
の対応マニュアルは。

問 改修の検討はしてい
るが、図書館の引越しが
終了したばかり。夏休み
前には工事を終え、活用
したい。

問 いじめ、暴力、非行
行為などが問題行動とさ



須藤 清孝 議員

問 学校へ行かないこと
は問題行動なのか。

問 いじめ、暴力、非行
行為などが問題行動とさ



旧コアラ館に引越した「はまゆり教室」



高校生議会で町長に質問

問 入谷地区以外の志津
川・戸倉・伊里前・名足
の、四小のコミュニティ
スクールの取り組みは。

問 入谷小は二年間の準
備期間を置き、今年度か
ら本格的実施となり、伊
里前小においては今年度
から準備会を発足させた。
順次他の学校も導入を進
める。

問 活動の意義は。

問 未然防止、早期発見
早期対応が重要。生徒指
導担当やいじめ・不登校
担当教員を位置づけ、定
期的なアンケート調査や
視察で、いじめ防止基本
方針に基づき、いじめの
研修・対策、家庭や地域、
関係機関の連携に取り組
んでいる。

問 大震災の復旧・復興
の中にあり、新たなより
よい社会づくり、地域の
担い手を育てることを目
標に、学校と地域が連携
して学校教育をおこなう。

問 スクールバスの今後
の運行は。

問 いじめ問題の対策は。
答 いじめはどの子にも、
どの学校にも起こり得る。
全ての児童・生徒に対し
て、普段のいじめ防止の
観点に立った取り組みが
極めて重要。

問 発覚した時の対策は。
答 未然防止、早期発見
早期対応が重要。生徒指
導担当やいじめ・不登校
担当教員を位置づけ、定
期的なアンケート調査や
視察で、いじめ防止基本
方針に基づき、いじめの
研修・対策、家庭や地域、
関係機関の連携に取り組
んでいる。

問 スクールバスの今後
の運行は。

問 永遠に続く事はない
と思う。

問 いじめ問題の対策は。
答 いじめはどの子にも、
どの学校にも起こり得る。
全ての児童・生徒に対し
て、普段のいじめ防止の
観点に立った取り組みが
極めて重要。

問 発覚した時の対策は。
答 未然防止、早期発見
早期対応が重要。生徒指
導担当やいじめ・不登校
担当教員を位置づけ、定
期的なアンケート調査や
視察で、いじめ防止基本
方針に基づき、いじめの
研修・対策、家庭や地域、
関係機関の連携に取り組
んでいる。

問 スクールバスの今後
の運行は。

問 永遠に続く事はない
と思う。

問 いじめ問題の対策は。
答 いじめはどの子にも、
どの学校にも起こり得る。
全ての児童・生徒に対し
て、普段のいじめ防止の
観点に立った取り組みが
極めて重要。

問 発覚した時の対策は。
答 未然防止、早期発見
早期対応が重要。生徒指
導担当やいじめ・不登校
担当教員を位置づけ、定
期的なアンケート調査や
視察で、いじめ防止基本
方針に基づき、いじめの
研修・対策、家庭や地域、
関係機関の連携に取り組
んでいる。

問 スクールバスの今後
の運行は。

問 永遠に続く事はない
と思う。

問 義務教育期間を離れ
た後の関わりは可能か。

問 義務教育期間を離れ
た後の関わりは可能か。

問 学校は教育という名
を借りて子どもたちを育
っている。子どもたちの
自立のために支援をして
いく気持ちは卒業した後
も変わらない。

問 出席の取り扱いは。
答 校長の判断による部
分がある。

問 出席日数は進路にど
れくらいの影響があるか。
答 どこどこ学校を卒業
先にお示ししている。

問 進路指導はしっかりと
行っているか。
答 各学校で一人一人丁
寧に行なっている。

問 親御さんに対して初
期段階での適切な対応が
重要だ。もっと取り組み
方に力を入れるべきでは。
答 全ての情報手段をす
べての家庭に周知するの
は難しい。丁寧に相談し、
十分認識しながら個別に
対応している。

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

問 初期対応はタイムリ
ン

多様化する学びの環境

結婚支援

広域連携を模索すべき

町長 町内だけでの自己完結はあり得ない



後藤 伸太郎 議員

結婚活動支援事業を

昨年年度から予算化し、人口減少対策として取り組んでいるが、イベントの回数や規模をさらに拡大していく考えなのか。

昨年年度は2月に一度交流イベントをおこなったが、今年度は秋ごろに開催予定。その成果等を見ながら検討する。

移住・定住につながるために、どのような取り組みと連動させているのか。

町の総合戦略の一つ

と位置付け、子育て支援などの他の施策と一緒に場で議論している。

婚活イベントに人が集まらない現状があるが、婚活色を前面に出し過ぎないように工夫しているが、参加者集めには苦心している。

参加者目線に立った仕掛けづくりが必要では。人口減少対策といった行政の建前論では人は集まらないので、民間に事業委託している。

現状のままの一町だけでの取り組みでは、行き詰ってしまうのでは。実効性が高いのは地域の実情や人をよく知る方が、仲人をするような形かと思うが、近年少なくなっている。仙台市を

含め、人口の多いところとの連携が必要。愛媛県では県を挙げて結婚支援に取り組みしており、年間200回を超えるイベントを開催している。民間のエネルギーを活用し、仲人的なボランティアも活躍している。

行政・民間・ボランティアがそれぞれの長所を活かしたような取り組みを参考に、県へ働きかけるべきでは。

宮城県にも県全体の婚活をサポートする団体がある。今後連携しながら柔軟に対応していく。

さんさん商店街の北隣に、令和3年4月のオープンを目指して震災伝承館が作られる。その施設を訪れる方々に、何を一番伝えたいか。

復興までの道のり、災害への備え、震災で得た教訓など様々あるが、あえて一つと言われれば、「感謝」だと思う。

意見交換会も開催されたが、町民の意見や想いは十分反映される検討態勢になっているか。

検討委員会には各年代ごとの町民が参加している。

どのような施設になるのか。

ラーニングセンター機能、アーカイブセンター機能、交流センター機能の3つの機能を持たせ、他市町の施設との差別化



結婚したい若者の後押しを

防災学習

震災伝承館はどのような施設になるのか

町長 感謝や未来への希望を伝える場に

さんさん商店街の北隣に、令和3年4月のオープンを目指して震災伝承館が作られる。その施設を訪れる方々に、何を一番伝えたいか。

復興までの道のり、災害への備え、震災で得た教訓など様々あるが、あえて一つと言われれば、「感謝」だと思う。

意見交換会も開催されたが、町民の意見や想いは十分反映される検討態勢になっているか。

検討委員会には各年代ごとの町民が参加している。

どのような施設になるのか。

ラーニングセンター機能、アーカイブセンター機能、交流センター機能の3つの機能を持たせ、他市町の施設との差別化



5月臨時議会 議案一覧 5件

(条例2件、工事3件)

Table with 2 columns: Item No. and Content. Items include amendments to town tax regulations and disaster recovery projects.

6月定例議会 議案一覧 28件

(条例8件、工事10件、財産3件、予算6件、発議1件)

Table with 2 columns: Item No. and Content. Items include various reports, budget amendments, and infrastructure projects.

6月定例会採決状況一覧

Table showing voting results for various proposals, including names of council members and their votes.

※採決結果欄：(○)は賛成、(×)は反対。議長は表決に加わりません。賛否同数の場合、裁決します。

議会へのお願い

陳情書

1. 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情
「新しい提案」実行委員会
2. 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情
全国青年司法書士協議会
3. 日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書
一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム
4. 米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情
宜野湾市民の安全な生活を守る会

上記4件の陳情書は、議員に配布しました。

議員提出議案

発議第2号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について

～ 前文省略 ～

過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化させることが必要である。

よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

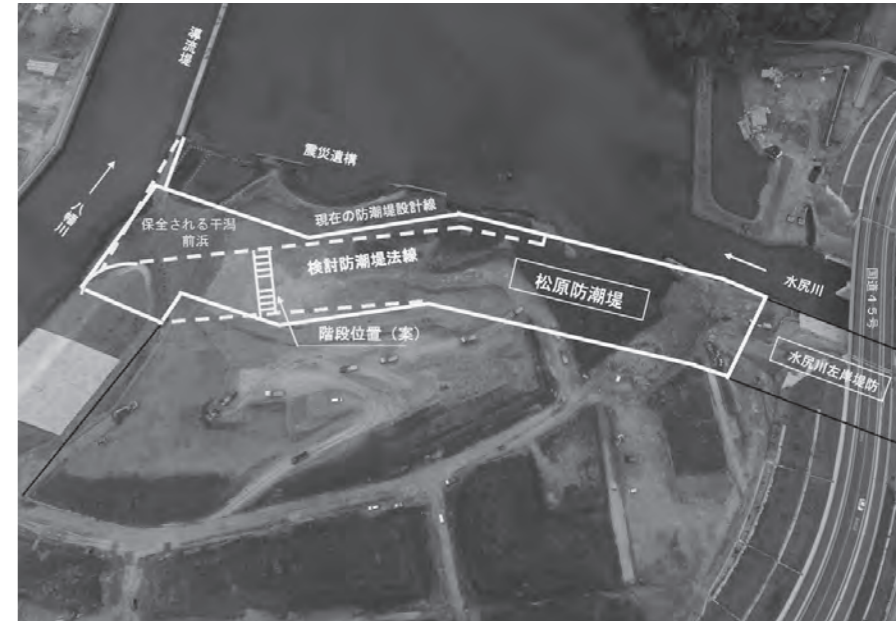
意見書送付先 内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・農林水産大臣・国土交通大臣

上記の発議は可決され、意見書を提出しました。

東日本大震災対策特別委員会

県設計ミスを現地調査

- 干潟に土砂を搬入
- 設計のやりなおし
- 再発防止に努める



ミスを認め陳謝

5月22日、県事業による防潮堤設計ミスを受け、宮城県気仙沼地方振興事務所水産漁港部立会いのもと現地調査を行った。経緯やこれからの対応などの説明をうけ、各委員からは、工事期間や干潟の希少生物への懸念など、多くの質問が寄せられた。



設計の修正は

干潟に抵触しない部分から工事を進めながら、環境アドバイザーの意見や、まちづくり協議会などと協議をかさね、干潟の保全が確保されるよう合意形成をはかっていく。

施工上、一時的に干潟の一部に敷石を置かざるを得ないが、完了後には撤去される。

議会活性化特別委員会

- タブレット導入は一時休止
- 通年議会について調査

議員定数は削減する方向で、何人にするのかというところを議論の入り口とすることを確認。また、結論は任期の折り返しである今年11月までに出すことに決定した。

検討を進めてきたタブレットの導入については、諸条件が整わないことなどから、一旦導入に向けた動きを休止することになった。

また、通年議会導入について調査・検討することを決定した。

4月25日に開かれた委員会で、3つのことが決定された。

● 11月までに結論を出す

定数削減

総務 常任委員会

結婚支援は広域連携がカギ

令和元年5月14日、15日、愛媛県松山市えひめ結婚支援センター及び愛媛県砥部町役場にて、結婚活動支援事業と子育て支援事業について、聞き取り調査をおこなった。

調査の概要

平成20年開設の、えひめ結婚支援センターでは、結婚支援イベントの開催と、お見合い事業の運営をおこなっている。

結婚支援イベントは年間200回から250回以上開催され、多くの実績をあげているが、こ

れは県が主体的に関わり広域的な取り組みとなっていること、公的機関という安心感があることが大きな要因である。個々のイベント自体は民間の企業が主催し、民間の感性や活力が活かされ、また、県認定のボランティア推進員が仲人的な役割を果たし、イベント参加者へのフォ

ローを積極的におこなっている。行政、民間企業、ボランティアがそれぞれもたれ合うことなく、得意分野を活かして上手く連携していると言える。

お見合い事業では、研究機関等と連携してビッグデータやAIを活用し、マッチングの幅を広げている。

調査の中では、市町村単独での事業展開には限界があるという声も聞かれ、圏域の他の市町や県との連携が必要であるという認識を新たにした。

砥部町では、平成29年4月に子育て支援課を創設し、ファミリー・サポート・センター事業や子育て用品購入費助成事業

など、各種子育て支援に取り組んでいる。

当町では広域連携、官民連携をさらに進める必要性があり、調査を継続する。

産業建設 常任委員会

観光振興について

令和元年5月28日熊本県荒尾市にて荒尾干潟の活用について、29日熊本県御船町にて恐竜化石の活用について視察研修を行った。

調査の目的

ラムサール条約湿地登録の活用や、地域資源を生かした交流人口拡大への取り組みを調査し、今後のまちづくりの方向性を検討する。

調査の概要

荒尾干潟は平成24年のラムサール条約湿地登録後、干潟の保全賢明利活用協議会、他のラムサールサイトとの連携を通じて様々なイベント等活動・情報発信をし、水鳥湿地センターの

開館が8月に予定されている。特産品の直売所をオープンする等観光客数を増やし、年200万人を超えている。また、三井三池炭鉱の万田坑が平成27年に世界文化遺産となり、相乗効果を生んでいる。漁協の協力のもと、参加型イベントにより住民意識の向上も図っている。

御船町は平成26年に恐竜博物館をリニューアルし、観光客

数は年間30万人に倍増した。館内は迫力のあるレイアウトで、ロボット技術や恐竜目線での体験ができ、貴重な学習ができる。「にっぽん恐竜協議会」が設立されており、歌津魚竜の当町も参加することは、大いに有益であると考えられる。

今回の調査で当町の現状や地域資源を再確認することができた。具現化へ向けた検討を引き

続き行う必要があることから継続調査とする。



御船町恐竜博物館

民生教育 常任委員会

慢性的課題の解消と医療環境の充実を

令和元年5月28日・29日、奈良県田原本町にて、自治体病院の黒字運営について、京都府精華町にて、公立病院の指定管理者制度導入についてそれぞれ視察をおこなった。

調査の概要

奈良県田原本町の国保中央病院は全国でもまれな黒字経営の公立病院である。平成27年に現医院長へと体制が変わった際、末端のスタッフまで病院の状況をオープンにし、赤字経営に対する危機意識を持たせ、全職員一丸となり意識改革と経費の削減に取り組んでいる。利用者サービスの向上にも取り組んでお

り、意見箱の設置や満足度調査、職員の接遇能力向上の研修会、地域住民との交流を図るため健康フェスティバルや院内コンサートなどを開催し地域に親しまれる病院づくりを積極的に行なっている。また、奈良県内で初の緩和ケア病棟を開設し、地域のニーズや医療環境の変化にいち早く対応しており経営改善の

意識の高さがうかがえた。

京都府精華町の公立病院管理の背景には、当町同様、慢性的な赤字収支と医師の確保が困難な状況であるという要因があった。町では病院対策審議会を、並行して議会において特別委員会を設置し協議・検討を行い、一時は民間病院の誘致で方針を進めるも断念。設置者を町のまま存続させ、指定管理者制度を

導入し、平成18年度から医療法人医仁会が管理している。管理の引き継ぎに際し、職員の取り扱いをどうするかが重要な課題となり、職員の理解を得るため説明会や面接、職員組合との協議・交渉を重ねた。指定管理移行後すぐには経営の好転は見られず、平成24年から純利益が黒字化され、累積欠損金、不良債務比率が減少している。独

立採算制により赤字部分への町の補填はなく、施設の改修が必要な場合にのみ予算をあてるが、町の負担は軽減されている。

本件については、本町の現状、将来を見据えた医療サービスのあり方、財政負担軽減の効率的な経営方法など、検討を重ねる必要があるため調査を継続する。

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。
投稿お待ちしております!! (400字程度)

「願いを込めて」



入谷10区 高橋 友香さん
たかはし ゆか

私は平成15年、旧河北町（現・石巻市）から嫁いできました。早いもので南三陸町に来て、16年がたちました。

私の生まれ育ったところと、同じく緑が豊かな良い町だな、そう思ったのが、この町の第一印象でした。

それから8年後の平成23年3月11日、東日本大震災：すっかり変わり果ててしまった町を目の当たりにしたのは、一週間が過ぎた頃でした。

あの震災からまた8年：復興が進み、商店街が賑わい、アップルタウンができて、高速道路も進んでいます。しかし、避難道路でもある、入谷の町道一号線の進みが若干遅れているように思えます。一車線しかない道路は、すれ違わうたびに片側は止まるしかありません。町道一号線に関わ



らず、狭い道路の拡張整備を早急に検討、対応をお願いしたいと思います。

これからもより便利で住みやすい環境になることを祈って、南三陸町の発展を願っております。

議会から

道路は、住民生活において欠かせないものであり、入谷横断一号線の日も早い全線改修はもちろん、他の道路についても対応し、住みやすい環境整備に努めていきます。

ぜひ、議会の傍聴に!



議会広報特別委員会では、町のホームページに「お知らせ版」を掲載しました。定例議会前に更新し、おおよその会議日程や、一般質問の内容などをお知らせします。

6月定例会から始めた取り組みですが、実際に傍聴の方も増えました。みなさんも、傍聴においてになる際の参考にしてください!

次回の定例会は9月開催の予定です。
お気軽にお越しください。

議会の様子はパソコン・スマホから、リアルタイムでもご覧いただけます。
「南三陸町 議会中継」で検索♪
(過去の映像も見られます。)

編集後記

議会だよりの編集に携わるようになってから一年半が経ち、議員活動を通して多くの活字に触れてきました。30頁を超える議事録を読み起こし、明確にわかり易く読んでいただけるように、半頁にまとめる事もありました。

編集の度に活発な意見を交わし、毎号少しずつではありますが形を変えています。みなさんにはどのようにご覧頂いているのでしょうか。ご意見ご感想をどんどんお寄せ頂けると嬉しいです。

日常の中で、まづぐりの話題を取り上げて頂けるような、また、より親しんで読んでいただけるような議会だよりを目指してこれからも努力を重ねてまいります。

- 副委員長 須藤清孝
 委員会 須藤清孝
 委員長 後藤伸太郎
 副委員長 須藤清孝
 委員 倉橋 誠司
 佐藤 雄一
 千葉 伸孝
 菅原 辰雄